

三笠市長等交際費取扱基準

第1 趣旨

この基準は、三笠市長等が外部との交際上必要とする場合に予算の範囲内で支出する交際費について、その支出区分、支出内容及び金額その他必要な事項を定め、各執行機関等における交際費が均衡を保ち、適正に処理することを目的とする。

第2 定義

- 1 この基準において定める交際費の範囲は次のとおりとする。ただし、三笠市公平委員会委員長交際費及び三笠市固定資産評価審査委員会委員長交際費については、香典・生花のみとする。

三笠市長交際費、三笠市議会議長交際費、三笠市教育長交際費、三笠市選挙管理委員会委員長交際費、三笠市公平委員会委員長交際費、三笠市監査委員交際費、三笠市農業委員会会長交際費、三笠市固定資産評価審査委員会委員長交際費、市立三笠総合病院院長交際費、三笠市消防長交際費

- 2 この基準において定める交際費の区分は次のとおりとする。

香典・生花、祝金、見舞金、渉外費、会費、餞別

第3 交際費の適用基準

- 1 交際費の適用基準は、その区分ごとに次のとおりとする。

(1) 香典・生花

ア 各執行機関等における適用基準及び金額は、別表のとおりとする。

イ 甲意の対象者が重任していた場合は、香典は基準内で最も高額となる機関の区分を適用し、一方の機関は生花とする。

ウ 生花は現職を基本とし、金額は市内 15,000 円、市外を 20,000 円以内とし、必要な儀礼の範囲のものとする。

エ 親族の範囲は、配偶者、父母とし、香典 10,000 円(執行機関の委員・消防団員は 5,000 円)とし、生花は原則市内居住者または同居の者とし、金額は本人と同様とする。

(2) 祝金

祝賀会、懇親会などの諸行事に出席する場合で、会費の案内がない場合またはその他市長等が認める場合とし、金額は、会費相当額で社会通念上の相当額とする。ただし、原則として会費の案内を求めるものとする。

(3) 見舞金

傷病により、連続して 1 月以上入院する見込みの場合とし、金額は、社会通念上の相当額とする。ただし、同一傷病により、最初の見舞金支出から一年以内に再度入院した場合を除く。

(4) 渉外費

祝金・会費を除き、外部との交渉・交際に必要な経費及び土産、記念品や協賛金などとし、金額は社会通念上の相当額とする。

(5) 会 費

祝賀会、懇親会などの諸行事に出席する場合で、会費の案内がある場合とし、金額は、会費相当額とする。

(6) 餞 別

三笠市民が日常の練習成果、研鑽や努力により市民の誇りとなる行為をもって 各種競技大会で、道外、海外へ遠征する場合、あるいはボランティア活動又は友好親善を目的として道外、海外へ赴任する場合とし、金額は別表のとおりとする。ただし、参加するに当たって市から参加費用等の補助、助成金を受ける場合を除く。

- 2 異なる執行機関に諸行事等の案内があり、いずれかの機関が代理で出席する場合の支出区分は、代理させる機関の交際費とする。

第 4 その他

- 1 この基準によることが困難なものについては、支出の内容及び相手方等が社会通念上相当と認められる範囲で、かつ必要最小限の金額とするものとする。
- 2 社会、経済情勢等の変化に応じて、必要な見直しを行うものとする。

区分	項 目		本 人		親 族		区分	項 目		本 人		親 族	
			香 典	主 花	香 典	主 花				香 典	主 花	香 典	主 花
市長	現職	市長	30,000 円				教育長	現職	教育長	10,000 円			
		副市長	30,000 円						教育委員(教育長を除く)	10,000 円			
		教育長	20,000 円						教職員	10,000 円			
		市議会議員	20,000 円						道内市・南空知管内教育長	5,000 円			
		関係国・道議会議員	20,000 円						前元	教育委員(教育長を除く)	5,000 円		
		道内市・南空知管内町長	10,000 円					その他教育長が認めるもの		社会通念上の相当額			
		各執行機関の委員長及び会長	10,000 円				執行機関	現職 各委員(代表者を含む)	10,000 円				
		各執行機関の委員	5,000 円					その他各代表者が認めるもの	社会通念上の相当額				
	分団長以上の消防団員	5,000 円				病院長	関係医療機関の医師及びその他職員(現職)	10,000 円					
							その他病院長が認めるもの	社会通念上の相当額					
前元	市長	30,000 円				消防長	消防団員(現職)	5,000 円					
	助役(副市長)・収入役・教育長	20,000 円					その他消防長が認める者	社会通念上の相当額					
	市議会議員	10,000 円				【 餞 別 】							
	関係国・道議会議員	10,000 円											
三笠市表彰条例に規定する功労賞受賞者			10,000 円				区 分		金 額				
その他市長が認めるもの			社会通念上の相当額			市民の活動等に対するもの							
議長	現職	議長	20,000 円						個人	10,000 円			
		市長	10,000 円						団体	30,000 円			
		副市長・教育長							社会通念上の相当額				
		市議会議員(議長を除く)	10,000 円										
		関係国・道議会議員	10,000 円										
		道内市・南空知管内町議会議員	5,000 円										
	前元	市議会議員	10,000 円						社会通念上の相当額				
		国・道議会議員	5,000 円										
その他議長が認めるもの			社会通念上の相当額			印 原則支出する							
							印 支出することができる						

印 原則支出する

印 支出することができる